



～学校・生徒・家庭をつなぐ～

滑川中学校 第3学年 学年だより 第9号

平成26年11月5日発行

完全燃焼をした文化祭 そして夢の実現へ

3年生にとって9月の体育大会、そしてもう一つの最高潮^{クライマックス}である文化祭・合唱コンクールが幕を閉じました。合唱コンクールでは1ヶ月以上も前から各学級で合唱の練習に取り組み、途中、プロのオペラ歌手である小林先生の歌唱指導を受けたこともあって歌声が美しく響くようになりました。さらには自分たちの合唱を完成させていく中で、後輩たちから申し込まれた交流会を積極的にこなし、後輩たちの合唱指導も行ってきました。本番の合唱はどの学級も「さすが3年生」と思わせるような素晴らしい出来映えでした。気持ちを込めて歌っている姿を見て涙がこぼれそうになりました。リーダーが中心となり、生徒だけの力で最高の合唱を完成させていくという滑川中学校の伝統は、今年も後輩たちに受け継がれていきました。

合唱活動だけでなく、大看板制作、オープニング、学年展示発表、学年チャリティバザー、意見発表、朗読劇、ダンス、吹奏楽演奏などで、たくさんの生徒が自分の個性を思う存分発揮して文化祭を大いに盛り上げてくれました。準備や練習などでとても忙しく充実した時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。また照明や放送などで舞台の裏方として責務を果たしてくれた人たちにも感謝したいと思います。そして、当日は好天にも恵まれ、たくさんの保護者の方に昼食のバザーに協力していただき、さらには生徒の活動ぶりを参観していただきありがとうございました。

次々と思い出に残る中学校での行事が過ぎていきます。これまで、3年生が滑川中学校の『顔』として後輩たちの先頭に立ってきましたが、文化祭を一つの区切りとして後輩たちにバトンタッチされていきます。今度は気持ちを切り替えて、自分の夢の実現(志望校の進学)に向けて頑張っていってほしいと思います。夢の実現は努力をした人にものみ与えられます。学級で学習に向かう気持ちを高め、みんなで頑張りましょう。

(学年主任 角川 誠)

【11月の行事予定】 ※予定は変更になることがあります。

- 5日(水) 中教研学力調査(国語、理科、英語)、学校保健委員会、11月分集金1次振替日
- 6日(木) 中教研学力調査(社会、数学)
- 8日(土) 高校説明会(午前)、老人ホーム合唱訪問(午後・希望者)
- 9日(日) 県駅伝大会
- 13日(木)～14日(金) 到達と確認④
- 14日(金) 生徒会役員選挙
- 17日(月)～21日(金) 教育相談
- 17日(月) 11月分集金2次振替日
- 19日(水) 期末考査日割発表
- 21日(金) 保護者懇談会(希望者)
- 23日(日) 勤労感謝の日
- 24日(月) 振替休日
- 27日(水) 期末考査1日目 (国語、技・家、保体)
- 28日(木) 期末考査2日目 (英語、理科、美術)
- 29日(金) 期末考査3日目 (音楽、社会、数学)



【12月の主な行事】

- 3日(水) 薬物乱用防止講習会
- 5日(金) 避難訓練
- 8日(月) 生徒会引継式
- 13日(土) 土曜授業
- 18日(木)～22日(月) 保護者懇談会
- 22日(月) 給食終了
- 23日(火) 天皇誕生日
- 24日(水) 終業式

進路真剣に考えてますか？

中学生活もあと4ヶ月余りとなりました。今、ほとんどの人が、進路選択に向けて、本格的に努力を始めていますが、改めて進路を選ぶに当たって次のポイントについて考えてみましょう。

1. 自分の実力を知る

実力とは「学力と生活力」の総合力のことです。学習せずして進路は切り開かれません。自分の力がどれだけあるのかも、本気で学習し始めたときに、初めて見えてきます。

2. 自分の希望をもつ

将来、何になるのか、どんな仕事をするのか、自分の生き方をしっかり考えてみましょう。現在の努力の積み重ねの向こうに将来があります。

3. 保護者の希望と一致する

本人と保護者の希望が一致するよう、家でたびたび話し合うことが大切です。

4. 進路情報を集める

進学先の情報は多いほどいいです。掲示物・パンフレット・インターネット・先生への質問・・・あらゆる手段で情報を集めましょう。実際に高校へ足を運んで、実際に通学する方法を知っておくことも大切です。

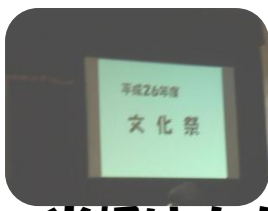
合唱コンクール 結果

取り組み賞		歌唱賞	
最優秀賞	4組	最優秀賞	1組
優秀賞	3組	優秀賞	3組
	5組		5組



文化祭の思い出





文化祭を終えて



光輝け！！ 我らの成果 ～見よう・聞こう・感じよう～

中学校生活最後の文化祭はとても心に残りました。9月の中旬から練習した合唱。朝は声も出なく、やる気がありませんでした。9月の終わりにみんなの頑張っている姿を見て、僕も頑張ろうと思いました。本番当日、1・2年生の歌声はとてもきれいでした。ここまできたら、3年生の力を見せつけてやろうと思いました。そして結果、1組は最優秀歌唱賞だったのでよかったです。最後の文化祭はとても盛り上がっていて、楽しかったです。やはり、一番心に残ったのは、リーダーやみんなの頑張っている姿です。

(1組男子)

中学校生活最後の文化祭を終え、私はすがすがしい気持ちでいっぱいです。合唱、出し物のダンス、大看板、それらやるのはとても大変でした。合唱が終われば、大看板の色塗り、それを途中までやったら、ダンスを放課後遅くまで練習。毎日これらをやり続けるのは、面倒くさいな、と思ったこともたびたびあります。ですが、自分が決めたことなのだから、と思い、最後まで頑張りました。文化祭本番、出し物のダンスが終わり、みんなが「すごかったよ。」と言ってきて、頑張ってきてよかったと思いました。合唱では、みんなの心が一つになり、リハーサル以上の声を出すことができ、とてもすがすがしい気持ちになりました。中学校生活最後の文化祭、とても楽しかったです。

(2組女子)

今年の文化祭は、今までの中で一番充実していて、一番楽しかったです。文化祭の準備で最後の1週間はいつも帰りが遅く、前日は19時30分まで学校に残って、バザーの準備をして、大変でした。でも、文化祭が始まって、今まで頑張ってきてよかった、と思いました。生徒会のオープニングをはじめ、各学年の学年発表はとても楽しく、充実していると思いました。僕も、学年発表の寸劇に出ました。台本は本番の4日前に渡されて、急いで覚えました。でもアクシデントもありながら笑いをとり、成功させることができよかったです。合唱コンクールは今年が最後ということで、3年生は気合いが入っていました。練習中にけんかするクラスもあったけれど、3組はみんな仲良く終われてよかったです。合唱の本番でも、1・2年生の曲を懐かしみながら楽しく聞けました。自分たちの合唱でも力を全て出すことができ、良かったです。

(3組男子)

中学校最後の文化祭は、友達と一緒に展示作品を見て回ったり、自分もイベントに参加したりなど、楽しかったこと、思い出に残るようなことがたくさんありました。そして、やはり一番思い出に残ったのが、合唱コンクールです。本番の日も印象深かったのですが、私は本番までの1ヶ月と少しの間の練習のほうがとても印象深かったです。練習を始めたころは騒がしかったクラスが、時間が経つにつれてだんだんまとまっていったことや、クラス全員分のお守りを作ったことが、もし時間がどれほど過ぎたとしても鮮明に思い出せるくらい楽しい日々でした。もう大きな行事はほとんどなく、受験勉強に専念するだけだと思いますが、このクラスでの楽しい日々がまだもう少し続くと思うと、少し嬉しい気もしました。

(1組女子)



文化祭を終えて思ったことは、努力することの大切さです。歌の練習は朝の7時45分という早い時間の開始で、やる気は出ませんでした。でも最後まで頑張りました。賞は1つも取れなかったけれど、最後に歌った歌は3年2組の中で一番いい歌に聞こえました。それは最後まで努力してやりきったからかなと思いました。でも、最後の合唱コンクールで賞が取れなかったのは悔しかったです。あの時、もっと頑張っていたら良かったなと後悔しました。

(2組男子)

今年は、中学校最後の文化祭と合唱コンクールでした。1日目は、教室の飾り付けや展示してあるものを見て回り、とても忙しかったです。2日目は、合唱コンクールがありました。最後の合唱練習では、最初の練習とは比べものにならないくらいきれいな合唱になっていて、このまま本番も成功させたいなと思いました。本番のときは、とても緊張したけれど、今まで練習したことを思い出しながら楽しく歌うことができました。終わったときには達成感がありました。結果は歌唱賞と取り組み賞で、2つも賞をもらえてうれしかったと同時に、先生や合唱を指導してくださった方、リーダーの人たちへの感謝の気持ちでいっぱいになりました。いい思い出になった文化祭でした。

(3組女子)

僕は滑中生として行う最後の文化祭をしっかりと頑張ることができたのでよかったです。合唱コンクールに向けて毎日クラス全員で練習したり、作品や新聞を作ったり、クラスの男子全員でエヴァンゲリオンを作ったりなど、3年間の中で一番一生懸命に取り組めたと、楽しめたと思います。合唱コンクールでは最優秀取り組み賞をもらって、4組は文化祭のためにクラス全員が団結してがんばることができたんだと感じました。(4組男子)

教室や廊下の飾り付けでは、一人一人が一生懸命に取り組んでいて、とてもいい光景だなと思いました。今まで練習してきた合唱では、本番に近づくにつれてみんなの意識が高まっていきました。今までは合唱コンクールを心から楽しむことができていなかったけど、今年は毎日合唱の時間がとても楽しみで、歌うことが好きになったような気がします。本番当日の昼の練習が終わったときには、「あと1回しか歌えないのか…」と、とても悲しい気持ちになりました。本番では今までで一番いい「はじまり」を届けることができたと思います。私はこのクラスで「はじまり」を歌うことができ、そして賞を二つもとることができて、とてもうれしかったです。今までで一番心に残る合唱コンクールになりました。



(5組女子)

文化祭を終えて、クラスの団結力が上がったと思います。最初の合唱練習ではまとまりがあまり感じられなかったけれど、後半になるにつれて、合唱練習も教室の飾り付けをするときもまとまっていて、良い雰囲気になってきたと感じました。文化祭が終われば、わたしたちは本格的に受験モードに入らなければいけません。吉野先生が言われた通り、受験は団体戦だし、学級目標にもある「互いに教え合い学び合う」を意識して、お互いが協力し合っていけばいいと思います。(6組女子)

最後の文化祭を終えて、今回は3年間で一番楽しかったなと思いました。いろんな人の作品を見て自分の世界を広げることができたと、合唱コンクールではクラスのみんなと最高の合唱を作ることができたからです。結果は一つも賞を取れず悔しい思いもあったけれど、難しい「決意」という歌を歌って、今まで練習してきたことが無駄ではなかったという確信もあったし、賞以上の何かを一人一人が得ることができたと思います。この文化祭を通して学んだことをこれからの受験勉強につなげられるように努力していきたいと思います。(6組男子)

中学校生活最後の文化祭はとてもよいものになり、私の中では3年間で最も燃えた文化祭でした。その中でも合唱はすごかったです。練習期間からみんなで声をかけ合い、リーダーを中心としてどのクラスよりも工夫した取り組みをしていたと思います。途中、リーダーの厳しい言葉に耐えられないときも正直ありました。普段の私なら、そこで投げやりになっていたと思います。だけど、いつもよりこのクラスでつくる合唱に気合いが入って、なぜか厳しい言葉を言われても投げやりにならなかったです。そんなこともありながら、本番を迎えました。結果、目標であったW最優秀賞は取れなかったけど、最優秀取り組み賞をとることができました。最優秀歌唱賞を取れなくてすごく悔しかったけど、こうしてみんなと合唱を成功させることができてとてもよかったです。次は受験に向けて、クラスで勉強の雰囲気を作り、がんばっていききたいと思います。(4組女子)

文化祭を終えて、とても楽しかったです。合唱コンクールでは、歌唱賞と取り組み賞を取れてうれしかったです。約1ヶ月間の合唱練習は朝早くて面倒くさかったけれど、本番のステージで歌い終えた後は達成感がありました。中学校最後の文化祭で、自分が5組の一人として「はじまり」を歌えたことが一番印象に残りました。滑中で最後の文化祭を過ごせて、本当によかったです。(5組男子)



私が今回の文化祭で感じたことは、リーダーの大変さです。今年初めてパートリーダーという立場にならせてもらって、前に出て練習を進めていく、みんなに注意をする、合唱を聞いて直さなければならぬ場所を言う、などと、自分も歌いながら、常に周りを見ていなければならない大変さを感じることができました。またそれと同時に周りからの支えがとても大事だということが分かりました。自分一人では、気付くことができなかったことを他のリーダーが言ってくれる、周り同士で注意し合ってくれる、自分の直さなければならぬことを言ってくれる、そんな周りのサポートがあったからこそ、合唱がよりよいものになったのだと思いました。これからは一番前に立って指示を出してくれるリーダーに頼りっぱなしではなく、自分ができることを探して実行し、周りを見て行動していきたいです。(6組女子)